

大分県木造マイスター

「大分県木造マイスター」とは

… 地域の木材を活用した木造建築物を推進する建築士等

大分県では、豊富で充実した森林資源を積極的に活用し、林業・木材産業の活性化と健全な森林の維持増進を図ることを目的に、地域の木材（以下「地域材」という。）を使用して住宅や店舗など幅広い木造建築を推進する建築士の育成に取り組んできており、平成28年度から令和3年度までに65名の「大分県木造マイスター」を育成し、県のホームページで公表しています。その育成を継続するため、建築士や建築設計に携わる者に対して、林業における伐採から製材加工、流通までの専門知識や木造建築に関する関係法令、構造設計や防耐火などを含む講義を実施し、必要講義数を受講した建築士等を「大分県木造マイスター」として県のホームページで公表しています。

大分県木造マイスターには、今後の地域材を活用した建築の推進が期待されています。